

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

2

Feb 2025

No.359



同じ趣味を持つ良き仲間から刺激とエネルギーを頂く

朝日支所管内

「朝日俳句の会」のみなさん

私たち朝日俳句の会は平成8年に発足し、まもなく30周年を迎えます。現在は7名のメンバーに、各種大会で選者を務める阿部月山子先生をお招きして月1回のペースで活動しています。JAの広報誌への投稿や「産直あさひ・グー」に掲示をしている他、奥の細道六十里越街道俳句大会小中学生の部の選考や文化イベントへの投稿、中学生への俳句教室の開催など、幅広く俳句の魅力を発信しています。

この会に参加してからは、四季折々の細かな変化に気づき生まれ、この景色、この心情をどう表現するかを考えることが楽しく、仲間はどんな句を詠むのか、どんな言葉を選んで表現してくるか毎回ワクワクします。

今後も現在の活動を継続し、俳句に興味のある方を会の仲間にとんどん迎え入れていきたいと思ひます。また令和2年～5年の会員の作品をまとめた句集を作成していますので、ぜひ声かけをお待ちしております。



和気あいあいと俳句について語らう



バスケットボール、恐竜と一緒に撮影!

たくさんの人と関わり、多様な考えを持ってほしい



あいとキッズ

温海支所管内 おおたき 大滝 すすか 涼華さん(9)・れいか 礼華さん(7)・しょうたろう 章太朗くん(5)

お魚が大好き!

恐竜が好き!

折り紙で遊んでいるよ!



涼華さんは、しっかり者で真面目なお姉ちゃん。バスケットボールが好きで、練習を頑張っています。

勢いがあり我が道を行く性格の礼華さんは、お肉が大好き!雪遊びがマイブームです。

甘えん坊な章太朗くんは、お姉ちゃんたちが大好き!恐竜のおもちゃが宝物です。

ファミリーファーム

FAMILY FARM

親から子へ受け継ぐ農業の技と未来



北部(旧新井)支所管内 株式会社 八栄野里

すがわら かなた 菅原 尚也さん(69)・暢明さん(38)

(尚也さん)私は高校卒業後、会社員として働きながら兼業農家を続けていました。その後、平成30年1月に「株式会社八栄野里」を設立し、専業農家となりました。現在は、水稲23haのほか、軟白ねぎのハウス栽培4棟、プチヴェール®とミニトマトをそれぞれ約3ha栽培しています。

農業ではコスト削減が大変ですが、日々の努力が成果として現れると、大きなやりがいを感じます。また、息子に栽培技術を教えることも、私にとっての励みとなっています。今後の目標は、努力を結果に結びつける農業を続けながら、地域の中核といえる存在になることです。

(暢明さん)会社勤めをしながら繁忙期には田植えや稲刈りを手伝っていました。一昨年の7月に専業農家として就農しました。草刈りなどの作業は大変ですが、自分で休みを決め、仕事にメリハリをつけられる点に魅力を感じています。また、収量が増えたときや高品質な作物が収穫できたときには、大きな達成感があります。

今後は「儲かる農業」や「次世代につながる農業」を目指し、栽培技術の向上と生産規模の拡大に取り組んでいきます。

庄農生トライ

SHONOSEITRY

地域の課題解決目指し、農業経営学ぶ

すがわら かなた 菅原 奏太さん 食料生産科3年



私は課題研究という授業で、先輩たちの研究を引き継ぎ、稲作地域の課題に取り組みました。今後、農業の担い手不足は更に深刻化し、大規模経営化を後押しすると考えられます。そのためにも「省力化」と「コスト軽減」は必須です。そこで、今年度は慣行栽培、密播苗栽培に、直播栽培を加えた3区を対象として試験栽培を行い、比較をしました。また、

本校で取得しているJGAPの一環であるJクレジットにも取り組みました。

結果的に、省力化とコスト軽減を図ることは可能でしたが、収量に直結する事からより精度を高めて継続的に研究したいと思います。また、Jクレジットについてはコストやリスクを考える必要があり、経営にあわせて無理なく進めていく事が大切だと感じました。この研究結果を山形県プロジェクト発表会にて発表し、優秀賞をいただくことができました。

卒業後は、新潟食料農業大学に進学し、農業経営について学びを深め、将来は地域の課題を解決できるような存在になりたいと思ひます。



仲間とともに日々を彩り、輝き続ける

J A 女性部



特集



仲間とともに日々研鑽し、学び続ける

J A 青年部

リーダー研修会

天童市の山形新聞印刷センターを訪問し、同施設の免震装置や非常用発電設備などの大規模災害時でも県民の情報源である新聞を発行できる体制づくりを学びました。その他、バラのワークショップ体験やJA産直施設の視察研修も行いました。



山形新聞印刷センター 2024年06月10日

パルシステム埼玉との女性交流会

女性部役員らが埼玉県浦和市に赴き、生活協同組合パルシステム埼玉の組合員らと山形県庄内地域の美味しい郷土料理と一緒に作り交流を深めています。今年度は、庄内風芋煮や、ずいき芋のクロquetteなどを作り、県産米『つや姫』も味わいました。



JA役員との意見交換会

今後の加工事業や女性部の在り方、JA事業への女性参画拡大などJA事業や地域農業の更なる発展、地産地消の更なる取り組み拡大に向け、JA役員と女性ならではの着眼点や発想で活発に意見・要望が交わされました。



フードドライブ活動

SDGsの一環としてフードロス削減と地域貢献のため、山形県や鶴岡市、庄内町、三川町の社会福祉協議会へ食料品を寄贈しました。「もったいない」を「ありがとう」に変えていくことをモットーに継続して行っている活動です。

フードドライブ活動とは？…家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動。



私たち『JA庄内たがわ女性部』は、管内8支部755名で活動をしています。本部の活動以外にも各支部で、子供たちとの料理教室や女性部まつり、1日研修など部員同士の親睦を深め、女性ならではの視点から「食・農・地域」が活性化する活動を行っています。

JA庄内たがわ女性部
部長 蓮池 まき

私たちと一緒に活動してみませんか

JA女性部について詳しく聞きたい方は、
JA庄内たがわ各支所管理課へ



盟友研修会

次代の農業を担う各支部盟友と諸問題に積極的に取り組み、自らの安定生活を確保し、地域農業の発展に寄与するため、専門の講師を招き、今知るべき情報を共有し、相互研鑽を図っています。今年度は、水稲除草剤、農業支援システム（ザルビオ）、マイクロプラスチック問題などについて講演を頂き、見聞を広げました。

支部間交流会

これからの青年部活動をより充実するものとし、支部の垣根を超えた盟友同士の連携と交流、新たな盟友加入に向けてスポーツや企業視察などを行っています。今年度は、ボーリング大会を開催し、好プレイをした盟友をハイタッチで迎えます。



青田巡回・分施巡回

管内各地域の水田を巡回し、生育状況と今後の栽培管理を学び、盟友の栽培技術向上を目的に毎年行われています。今年度は「稲株塾」の佐藤晃さんを講師に招き、青田巡回では、草丈や葉数、葉色などは良好に推移していたため、水管理を徹底し初期生育の確保に努めました。また、分施巡回では、株ぞろいや葉色が良好で順調に生育が進んでおり、その後中干しをすることで根の健全化を図りました。

私たち『JA庄内たがわ青年部』は、管内8支部153名で活動をしています。本部の活動以外にも各支部で、小学校の田植え教室指導や手づくり看板作成、先進地視察研修など地域に根差し、地域農業の活性化と農業者が将来に展望の持てる施策実現に向け活動を行っています。

JA庄内たがわ青年部
委員長 高橋 誠



青年部・SEADS研修生が抱える課題や疑問を解決

青年部は1月23日、鶴岡市にある鶴岡市立農業経営者育成学校「SEADS」で同校研修生との情報交換会を行った。この取り組みは、就農を目指す研修生が抱える課題・疑問に対して、同部員らがアドバイスし、就農ビジョンの実現に向けて学びを深めてもらうことが目的。同校が開校以来、継続して行っている。この日は、同研修生・同部員ら約20人が出席。研修生からは、技術向上のために必要なことや就農にかかる資金などの質問が挙がり、同部員らは経費削減につながる対策や販路開拓の手段などをアドバイスした。同部では今後も、同会を継続して行い、研修生との交流を図っていく。



JA事業へ女性参画を

JAは1月21日、本所で女性総代研修会を開いた。女性総代・JA役職員ら約40人が出席し、役職員との意見交換の他、JA事業への女性参画拡大による効果を学んだ。意見交換では、資材価格高騰への対策や正組員加入のメリット、今後の事業継承の在り方など女性ならではの着眼点や発想で活発に意見・要望が交わされた。研修ではJA山形中央会経営部の遠田大亮部長がJAグループの男女共同参画に関する山形県内の現況報告の他に、全国各JAで行われている女性参画を更にすすめる事例を紹介した。JAでは今後も、同研修会を継続して行い、女性ならではの気づきや意見をJA運営に反映させていく。



つや姫・健苗育成で収量確保を

羽黒支所は1月22～23日の2日間、同支所で県産米「つや姫」の栽培認定生産者を対象に栽培技術研修会を開いた。生産者165人が参加し、2024年産の作況や25年産の高品質米生産に向けた栽培管理のポイントを確認した。同支所管内の24年産は、単収が10㍏あたり508㍏と平年より収量は減少したが、1等米比率が99.9%となり品質は大きく上昇した。この日は、県庄内総合支庁農業技術普及課の職員が講師を務め、健苗育成のポイントを説明。出芽状況を確認し、生育の早い箇所に合わせてマルチの早期除去を行い、苗丈を抑えることで茎が太く葉色が濃い健苗育成に努めるよう呼び掛けた。



花き振興に向けてJA役員と意見交換

花き部会は1月23日、藤島地域でJA役職員と意見交換会を開いた。部会役員らとJA役職員約20人が出席し、JAへの要望や今後の課題などについて意見を交わした。同部会からは、花き振興に向けた新品目導入の検討や園特指導員との相談機能強化の他、花き専用肥料・資材の知識向上と在庫確保などが意見・要望として挙げられた。小林馨専務は「消費者の理解を得ながら、農業経営が安定して行える米価を確保し、資材価格を抑えるよう努めていく。また、県や市町、JA全農と連携し、栽培・販売・運送の各段階で生産者の負担を減らし、生産拡大につながるよう取り組んでいきたい」と話した。



女性部・持ち寄った布でリース作り楽しむ

女性部藤島支部は1月15日、藤島支所で全体研修会を開いた。参加した部員34人が、ハサミやボンドなどを上手に使い、和気あいあいと布リース作りを楽しんだ。この活動は、部員同士の親睦を深めることを目的に毎年開催している。この日は、部員らが持ち寄った布やデコレーションシールを発泡スチロール製の型に張り付けるなどの作業を行った。参加した部員は好きな柄の布を手に取りながら「色々な布があって、組み合わせや配置を考えるのが楽しい」と笑顔で話した。制作中は、コツやポイントなどをお互いに教え合いながら会話を楽しんだ。完成した布リースは自宅に飾り日常を彩る。



女性部・講演会で笑顔

女性部三川支部は1月19日、三川町にある三川町子育て交流施設テオトルで女性部まつりを開いた。部員30人が参加し、講演などを楽しんだ。この活動は、部員同士の親睦を深めることを目的に毎年開催している。この日は、鶴岡市西荒屋地域在住で、観光農園を営みながら俳優活動を行う佐久間としひこ氏を講師に招き「お客様の人生です」を演題に講演を行った。女性部員らは笑顔を見せ、笑い声をあげながら講演を楽しんだ。また、会場には同部員らが制作した手芸作品やフラワーアレンジメント作品などが展示され賑わいを見せた。同部では今後も、部員同士の交流を深める活動を企画していく。



キュウリ・収量増加に向けて品種を検討

楡引地域の下山添野菜出荷組合は1月21日、同地域で2025年産キュウリの栽培に向けて作付け検討会を開いた。組合員ら約10人が参加し、キュウリの安定生産に向け品種の検討や栽培の留意点などを確認した。JAでは同組合の栽培・販売を担っており、組合員らの土壌を分析し、圃場準備などを指導している。この日は、種苗メーカー担当者が品種の特性や25年産の安定生産に向けた栽培のポイントを説明。耐病性の高い品種や推奨の定植時期などを紹介した。また、栽培時は遮光のしすぎに注意する他、定期的な予防防除の実施、葉を大きくするためにハウス内の温度・湿度管理を徹底するよう呼び掛けた。



キュウリ・持続可能な産地を目指す

楡引地域にある下山添野菜出荷組合は1月20日、同地域で第52回通常総会を開いた。組合員約10人が参加し、2024年産の事業報告と25年産の計画を確認した。24年産は、持続可能なキュウリ産地を目指すため耐病性を持ち収量性の高い品種の作付けや画像選果機の活用、栽培や出荷調整の省力化体系の確立に向けた活動を行った。25年産は、①栽培技術の向上②持続可能な集荷体制の構築③有利販売の為の販売を方針に掲げ、圃場巡回・先進地視察の開催、画像選果機の活用、学校給食への出荷などを計画。同組合は今後、JAと連携しながら、キュウリの収量確保と単価上昇を目指していく。



第49回 ごはん・お米とわたし

作文・図画コンクール

県内の小・中学校から作文243点、図画1024点の作品が寄せられ、山形県知事賞6点、山形県農協中央会会長賞6点を始め、優秀賞30点の計42作品が選出されました。その中から当JA管内の入賞作品をご紹介します。

優秀賞

「たんぼとせんちゃん」とわっちゃん」
庄内町立立川小学校 1年 海野 滯里

わたしのうちでは、おこめをそだてています。それをのうかといひます。のうかのおしごとは、せんちゃん（おじいちゃん）、わっちゃん（おばあちゃん）がしています。パパは、おてったいをしています。

のうかは、とてもいいです。ごはんがすごくおいしいです。わたしはうめぼしおにぎりが好きです。ぱくっとしたとき、ごはんどうめぼしがまざってすっぱくてあまくておいしいです。コンパインにのったことがあります。せんちゃんが、のせてくれました。たんぼのまんなかは、さいこうにけしきがいいです。いもうどのさっちゃんといっしょに、パパに、てをふりました。たんぼのどろで、さっちゃん、あそんだこともあります。どろは、ぬるぬるしてたけど、あったかくて、たのしかったです。だから、わたしは、たんぼがだいすきです。

せんちゃんと、わっちゃんは、すごいです。まいあさ、5じぐらにおきて、たんぼではたらいています。いつも、たんぼにいつてるときはたらきすぎて、おうえんしたくなります。ちよっとしんぱいしています。でも、せんちゃんと、わっちゃんにきいてみたら、「みんながごはんをおいしいとたべてくれるから、がんばれる。」と、いつていました。だからわたしは、これから、もっともつと、「おいしい。」

と、いつてたべようとおもいました。

わたしは、まだ、おこめをそだてていません。でも、みんなのためにがんばるせんちゃんやわっちゃんをみてみると、わたしもやってみたくります。いつかわたしもパパぐらいになったら、おいしいおこめを、そだててみたいです。そしたら、おいしいきもちが、もっともつとひろがるんじゃないかな。



優秀賞 「つなぐ」
鶴岡市立櫛引中学校 1年 小野寺 由衣



優秀賞 「私の理想のうめぼしおにぎり」
鶴岡市立櫛引中学校 1年 遠藤 夏月

作品をお寄せ下さった小・中学生の皆さん、ありがとうございました。

JA共済 令和6年度 書道コンクール

山形県小・中学生

県内1,328点の応募のうち、当JA管内の児童・生徒の力作が多数受賞しました！

山形県知事賞作品

※全国コンクール入賞

横山小5年 井上陽菜
友情の証

櫛引中1年 菅原恋那
芽吹く季節

学校特別賞

鶴岡市立 あさひ小学校



全共連山形県本部 運営委員会会長賞

羽黒中2年 諏訪部 莉央
国際親善

条幅の部 金賞作品

羽黒中2年 菅井結衣
言葉の源泉

櫛引東小6年 明賀璃音
豊富な資源

櫛引東小3年 明賀莉真
秋まつり

半紙の部 金賞作品

広瀬小1年 岡部 しおり
うた

櫛引東小3年 小林寧南
があさ

櫛引東小5年 清和果暖
信じて

櫛引中1年 菅原恋那
目到達

- 〔銀賞〕
山田 桃瑚
七森 葉奈
諏訪部 未央
清和 果暖
大川 乃愛
榎本 日向
阿部 美寛
大川 心愛
- 〔銅賞〕
菅原 十座
小野寺 優太
渋谷 福斗
齊藤 麗愛
齊藤 和音
齊藤 心菜
菅原 里采
佐藤 和光
菅原 心菜
菅原 結羽
菅原 有珠

- 〔銀賞〕
山田 桃瑚
高橋 海花
本間 凛々花
佐藤 衣鞠
明賀 璃音
宇田 瞳人
佐藤 優和
砂田 可恋
三川 夏希
- 〔銅賞〕
菅原 十座
岡部 早結
清和 音杜
秋山 愛奈
藤谷 榮奈
大沼 結子
池田 那奈
鈴木 那奈
榎本 日向
富樫 奈央
富樫 悠花

全国農政連顧問 「東野ひできさん」のご紹介

道北なよろ農業協同組合 会長理事
全国農業者農政運動組織連盟 顧問

東野ひできがめざすもの

- 1 持続可能な農業を実現するとともに、食料安全保障の確立に全力を尽くします!
- 2 適正な価格形成を実現するとともに、消費者の行動変容を促します!
- 3 生産基盤の維持・確保をはかるとともに、多様な農業者が誇りをもって営農できる施策を拡充します!

東野ひでき公式ホームページはこちら!



農業者・JAの代表者として、農業現場・JAの声を国政に届けてもらうため、

東野ひできの支援の輪を拡げていきましょう!



ひがしの政治活動を支援しましょう

東野ひでき

農業者・JAとともにまっすぐな農政!

JAグループ農政運動組織である全国農政連では、今年夏の参議院議員選挙全国比例区において、「東野ひできさん」をJAグループの推薦候補者として決定しました。

東野ひできさんは昭和46年生まれの53歳。北海道で稲作を中心に野菜、花などを生産する家族経営の専業農家であり、JA青年部長や組合長などを歴任されております。

農業政策に現場の声を反映しなければならないという強い思いのもと、一念発起されました。現在、専業農家出身の国会議員は、熊本県出身の藤木しんや議員だけです。

日本の食料基地である東北・北海道地区の農家代表「東野ひできさん」の政治活動をみんなで応援しましょう。

サービス えがお・デ・あいと



総務部福祉介護課 TEL:0235-33-8165 FAX:0235-33-8166 E-mail:fukushi@ja-shonai.or.jp



今年度も「JA庄内たがわ女性部藤島支部」の皆様よりたくさんのタオルを頂きありがとうございました。手指の機能訓練としてタオルを縫い合わせて布巾を作ったり、様々な場面で活用させていただいております。

家の光

IE no HIKARI

3月号の主な内容

定価629円(税込み)



特集 そろそろ考えたいわたしと家族の介護

介護は、される側、する側双方がストレスを抱え、悩みは尽きません。介護の当事者だけでなく、これから介護の当事者になる可能性のある人たちに向けて、悩みを軽くし、備えるための情報を伝えます。どんな準備をしていけばよいのか、介護制度・サービスの解説、家族の負担を軽減する方法などの紹介などを通じて、家族と利用者にとっての「幸せな介護」について考えます。

地域情報特集

熱闘!食と農に捧げる高校部活ライフ

- 高校の部活といえば、野球やバレーボール、吹奏楽などを思い浮かべることも一般的かもしれませんが、実は全国の高校には食と農に関係する活動をする部活動が多数あります。キムチ部やそば部、牛部、キノコ部、うどん部、多肉植物部……。スポーツさながら、十代の青春を食や農に捧げる高校生の熱い思いと活動ぶりに迫ります。

俳句・添削指導 阿部月山子先生

◎は特選 ◎は添削

◎ 不揃ひの 丸餅も良し 今朝の卓
鶴岡市東岩本 高梨 秀子

◎ 新年に 双子の黄身を 吉と詠み
庄内町余目 早坂 宗笑

◎ 元日の 輝く日の出 鳥飛翔
鶴岡市東岩本 小野寺 弥一

◎ 除夜の鐘 高きに打る 古刹かな
鶴岡市越中山 佐藤 照子

◎ 初雪の 無垢の未来に 山河あり
鶴岡市熊出 渡部 巖

◎ 初場所に 地元縁の 名力士
鶴岡市越中山 菅原 しづ子

◎ ゆずり葉を 添へて婚家の みやげかな
鶴岡市越中山 菅原 しづ子

◎ 校了の都合により、投稿の締め切りは毎月二十日とさせていただきます。

産直んめ農マルシェ 3月イベントのお知らせ

3/1日・2日 ひなまつりフェア
菱餅、ぼん菜子販売・ひな菓子販売
鶯田の甘酒、Aコープ米こうじの甘酒各10%割引

3/15日~20日 春の彼岸フェア
彼岸用切花売り場拡大!
ぼたもち販売! ご予約も承っております。

3/15日・16日 山菜フェア

JAカードでお買い上げの方は 請求時に5%割引!

10月から3月までの営業時間9:00~17:00(定休日:1/1~3、1~3月の第2・第4水曜日) 10月からの営業時間は諸事情により変更になる場合があります。変更の際は、ホームページなどにてお知らせします。 〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp

農産物を出荷していただける産直協力会員を随時募集しています! オンラインショップ 産直んめ農マルシェ 検索

SNSもチェックしてね!



X (Twitter) @jashonai730



Instagram ja_shonai.marche



LINE ID @498zaito

「心の声」3月号投稿のテーマ 「学生時代に戻れたら何がしたいですか?」

今月のプレゼント



【応募方法】下記の①~③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号③広報誌の感想、JAへの意見・要望など【あて先】JA庄内たがわ広報情報係 〒999-7611 鶴岡市上藤島字備中下3-1 E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp 【しめきり】令和7年2月28日(当日消印有効) ※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

【報告事項】
・組合員の異動について
令和6年度総代会開催について
令和6年度下期座談会開催要領について
令和7年度役員視察研修に伴う実行委員会体制について
JA庄内たがわ合併30周年記念イベントについて
「あいつとサービス」第3四半期決算について
「羽黒」のうさぎよう食品加工第3四半期決算について
ALM委員会の協議結果報告について
令和7年度職員採用内定者について
令和6年度連続職場離脱の進捗状況について
令和6年度第3四半期自主検査の実施・改善状況の報告について
令和6年度第3四半期不正・不祥事、苦情等の報告について
令和6年度第3四半期事務ミスの報告について
マネロ等の防止に係る対応状況について
令和6年度第3四半期余剰金運用体制にかかる検証結果の報告について
令和6年度第3四半期社会勢力等にかかる取引排除及び犯罪防止対応結果の報告について
令和6年度第3四半期「疑わしい取引」の届出状況の報告について
大口貸出先状況報告について
債務保証状況報告について
不良債権処理方針に基づく進捗状況について
その他

【議案報告】
令和7年1月30日(木)
議案報告
令和7年1月30日(木)
議案報告

「心の声」

あなたにとって、癒しを感じるのとはどんな時ですか？

川の音、山々の樹々、風の流れ…大自然の中に腰掛けている時かな～生まれ育った朝日の山や川はやっぱり癒しのふる里です。サブリメント№1です。 M・Hさん【新余目】

温泉とサウナに入っているとき。 T・Kさん【鶴岡市】

未っ子の息子を抱っこして頭の匂いを嗅いだとき。 H・Sさん【羽黒】

ジャズを聴いているときですね。演奏会も時々行きますが、CDで聴いている時も癒しを感じます。 K・Sさん【羽黒】

私は車の運転が大好きで、一人で運転する時には大好きな音楽を、ポリキュームを上げて聴いている時が最高の癒しです。また、大好きな絵画を見ている時も最高の癒しです。本当に幸せなひとときです。 Y・Sさん【榎引】

私の癒しの時間は「毎日のお風呂」です。少し熱めのお湯に浸かっていると、一日の疲れやイヤな事もすべて流せます。近所の温泉施設にも時々行ってます。 K・Yさん【朝日】

ちょっとお高めなアロマの入浴剤を入れてお風呂にゆっくり浸かって、妄想にふけったり思い出し出さんぽに出かけたりして過ごした時に癒されます。 S・Mさん【新潟県】

よく分からないがストレス解消が中心だと思います。 T・T【埼玉県】

毎日電車通勤しています。人混み、責任感から解放され、退社後、自宅最寄り駅に降り立った時の見慣れた風景を目にして、いつもホッと癒されています。 M・Kさん【京都府】

ペットは飼っていませんが、動物や赤ちゃんのかわいい映像は癒されます。 H・Kさん【愛知県】

 aito

発行／庄内たがわ農業協同組合
〒999-7611
山形県鶴岡市上藤島字箱中下3-1
TEL.0235-64-3000
電子メール tagawa@ja-shonetai.or.jp
印刷／庄内農村工業農業協同組合連合会



ホームページ



とがし 富樫 未^み有^うさん・來^く禪^{ぜん}くん 榎引支所管内

地元で製造業に従事しています。休日は、家族3人で出掛けたり、友達と遊んだりして過ごしています。今後の目標は、祖父母をはじめとする家族全員でハワイ旅行に行くことです。 撮影場所＝グラランドエール・サン



No.359

Feb 2025